

# 学びの宝庫、飯田

～ 大学生からのメッセージ ～

No.78

## りんご並木をめぐる 「モノガタリ」の形成

東京農工大学大学院

農学府共生持続社会学専攻 修士2年

のうづか こうすけ

能塚 康介 (神奈川県川崎市出身)

私は、飯田のシンボルであるりんご並木の、現在までの継承過程に物語性があると仮定し、調査を進めてきました。そして、りんご並木の物語には、終わりが無いということ、そして、大火という悲劇が発端にもかかわらず、現在では、美しい話として継承されているところに着目しました。りんご並木の継承過程は、既存の「物語」に当てはめることが難しいことから、今回の研究では、新たに「モノガタリ」と定義し、後世に残していくべき実践を継承・発展させるための典型例としてこの調査を行いました。

飯田の方々は皆さん本当に優しく、いつも挨拶に行くと快く迎えてくれました。今では第2の故郷のように思っています。また今回、りんご並木を主軸とした研究は初であり、それを飯田に還元できただけでなく、学会などでも高く評価していただきました。

外部からきた私のために、本当に多くの方々が協力してくださいました。この場をお借りしてもう一度深く御礼申し上げます。



りんご並木にて